

LogConverterModbusの使い方

2025年2月19日 株式会社データ・テクノ

■■ 始めに ■■

RS-485 に対応した SD ロガーでは、ModbusRTU で通信されているラインにつなぐと、通信内容をモニターするような使い方が出来ます。

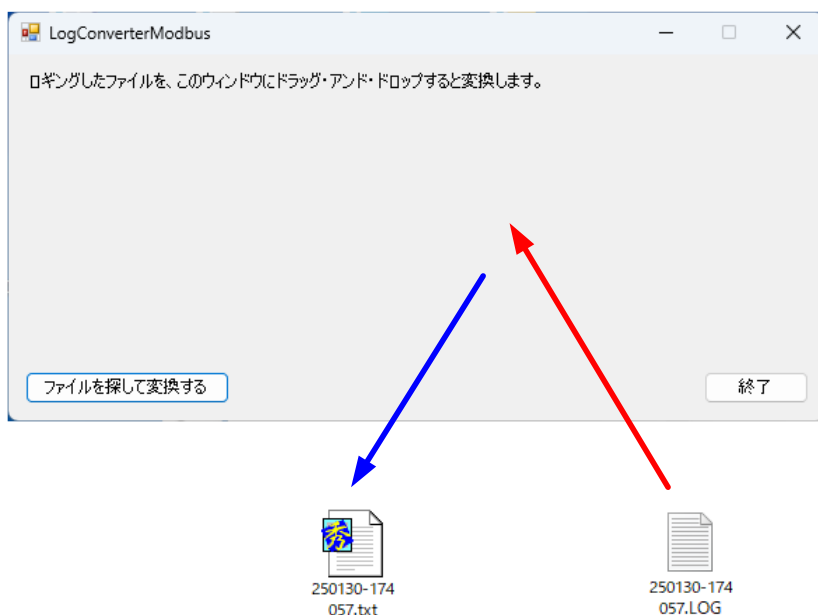
通信内容はすべて SD カードに記録(ロギング)され、あとからパソコンで見ることが出来ます。
しかし、ロギングされたデータはバイナリーデータなので、そのまま見ても内容が読み取れません。

LogConverterModbus は、SD ロガーで記録された ModbusRTU の通信内容を、テキストファイルに変換する Windows プログラムです。

■■ LogConverterModbus の使い方 ■■

配布ファイルを適切なフォルダーに解凍し、「LogConverterModbus.exe」をダブルクリックして起動してください。
ロギングしたファイルを、開いたウィンドウにドラッグアンドドロップ(赤)すると、変換したテキストファイルが生成(青)されます。

「ファイルを探して変換する」を押すと、ダイアログでファイルを選んで変換することもできます。



■■テキストファイルの書式■■

変換されたテキストファイルはつぎのような書式です。

ファンクションコード
スレーブアドレス CRC

```
1: 4; 0E 29 00 7D [0BE3]
1: 4; FA EF 00 E7 00 ED 00 F0 00 F9 00 EC 00 F0 00 FB 00 EA 00 FB 00 F6 00 F2 00 F6 ...
1: 4; 0E A6 00 7D [E0D2]
1: 4; FA F0 00 EF 00 FB 00 FB 00 01 01 F1 00 E6 00 EA 00 E5 00 F0 00 F1 00 F6 00 FC ...
1: 4; 0F 23 00 4E [E082]
1: 4; 9C 09 01 FB 00 EF 00 F2 00 EC 00 ED 00 E3 00 EA 00 FF 00 FA 00 07 01 03 01 21 ...
2: 4; 0B B8 00 7D [19B2]
2: 4; FA 02 00 57 01 20 01 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00 E8 03 E8 03 ...
2: 4; 0C 35 00 7D [4623]
2: 4; FA EC 00 F4 00 F0 00 ED 00 E1 00 ED 00 05 01 F4 00 E7 00 F6 00 F3 00 EB 00 EF ...
2: 4; 0C B2 00 7D [6F93]
2: 4; FA EF 00 EA 00 FA 00 0F 01 FD 00 F1 00 E5 00 EA 00 F4 00 F3 00 E2 00 02 01 E7 ...
2: 4; 0D 2F 00 7D [7D03]
2: 4; FA EE 00 F8 00 EE 00 F1 00 E8 00 E9 00 11 01 05 01 F9 00 F6 00 EA 00 F0 00 ED ...
```

■■そのほか■■

接続や設定方法などは、別資料「RS-485 対応ロガーの ModbusRTU 通信モニターとしての使い方」をご覧ください。
インストーラは用意しておりません。

ModbusRTU 用ログ変換ソフト(LogConverterModbus)は、Windows 11で動作確認を行なっています。

●ご利用規定・免責

LogConverterModbus は、弊社製品で記録された ModbusRTU の通信内容を、テキストファイルに変換する目的でのみ、無償でご使用いただけます。その他の目的には、ご使用にならないようお願いいたします。

入念な動作確認を行なっておりますが、このプログラムが及ぼす影響については、免責とさせていただきます。

株式会社データ・テクノ

京都市下京区西七条東御前田町48番地

〒600-8898 TEL:(075)313-3275 FAX:(075)314-0576

<http://www.datatecno.co.jp/>

・本取扱説明書の内容は、改良のため予告なく変更することがあります。